

第6次 今金町社会教育中期計画

《令和3年度～令和7年度》



令和3年2月
今金町教育委員会

目 次

- 1 人の育成6
- 2 社会教育9
- 3 スポーツ振興13
- 4 文化振興16
- 5 審議過程19
- 6 社会教育中期計画策定委員.....20

序 文

(1) 計画策定の意義

総人口減少時代・超少子高齢社会の到来、都市・地方の経済格差の拡大と景気の低迷、情報・通信技術の発達、「環境の世紀」の到来、国際化の進展など、今金町を取り巻く社会経済情勢は大きく変化しています。

まちづくりと大きく関わりをもつ社会教育行政には、これら社会の変化への的確な対応が求められるだけでなく、町民が自主的に関わるまちづくりを目指し、生涯学習の振興を観点とした取り組みが期待されています。

このたび地方創生の4つの視点との整合性を図り制定された「第6次今金町総合計画(前期基本計画)」と歩調を合わせ、“いきいき今金「人づくり」”の基本目標を基本に社会教育行政が推進されることを願い、「第6次社会教育中期計画」(令和3年度～令和7年度)を策定したものです。

(2) 社会教育中期計画の位置づけと策定経過

本計画は、今金町民憲章を基本理念として策定された「第6次今金町総合計画」と「今金町教育目標」の実現を目指すものです。

計画の策定に当たっては、総合計画の社会教育的分野を「社会教育中期計画」として位置づけ、総合計画と軌を一にし、総合計画策定審議会教育部会及び社会教育委員会・スポーツ推進委員会・文化財保護委員会による審議を経て策定作業を進めてきました。

(3) 社会教育中期計画の構成

「第6次社会教育中期計画」は、「第6次今金町総合計画(前期基本計画)」における社会教育にかかわる「人の育成」・「社会教育」・「スポーツ振興」・「文化振興」の4計画から構成されており、(総合計画の文章をそのまま記載しています。)今後5年間の具体的な事業目標を記載しております。

町民憲章

自然の恵み豊かにしていよいよ伸びゆくところ、それはわたくしたちの
今金町です。

わたくしたち町民は祖先ののこした開拓精神と郷土愛とを受け継ぎ、力
を合わせ心を一つにして理想郷の建設を念願し、この憲章を定めます。

- ◎ 民主主義に徹し生活を合理化して近代的な町にいたしましょう。
- ◎ 健康で勤労にはげむ明るい町にいたしましょう。
- ◎ 技能をみがき産業の開発に努め豊かな町にいたしましょう。
- ◎ 教養を高め楽しく生活できる平和な町にいたしましょう。

昭和42年10月1日制定

第6次今金町総合計画

将来像

≪10年後の町の将来像≫
みんなで創る 未来を拓く物語
～人と人の想いで紡ぐ、やさしさあふれる町～

まちづくりの基本方向

- ◆まちの特性を活かした魅力あふれるまちづくり
- ◆新しい時代の流れを取り入れたまちづくり
- ◆町民とともに創るまちづくり

4つの基本目標

- 1 いきいき今金 「人づくり」
- 2 あんしん今金 「暮らしづくり」
- 3 はつらつ今金 「ものづくり」
- 4 ふれあい今金 「まちづくり」

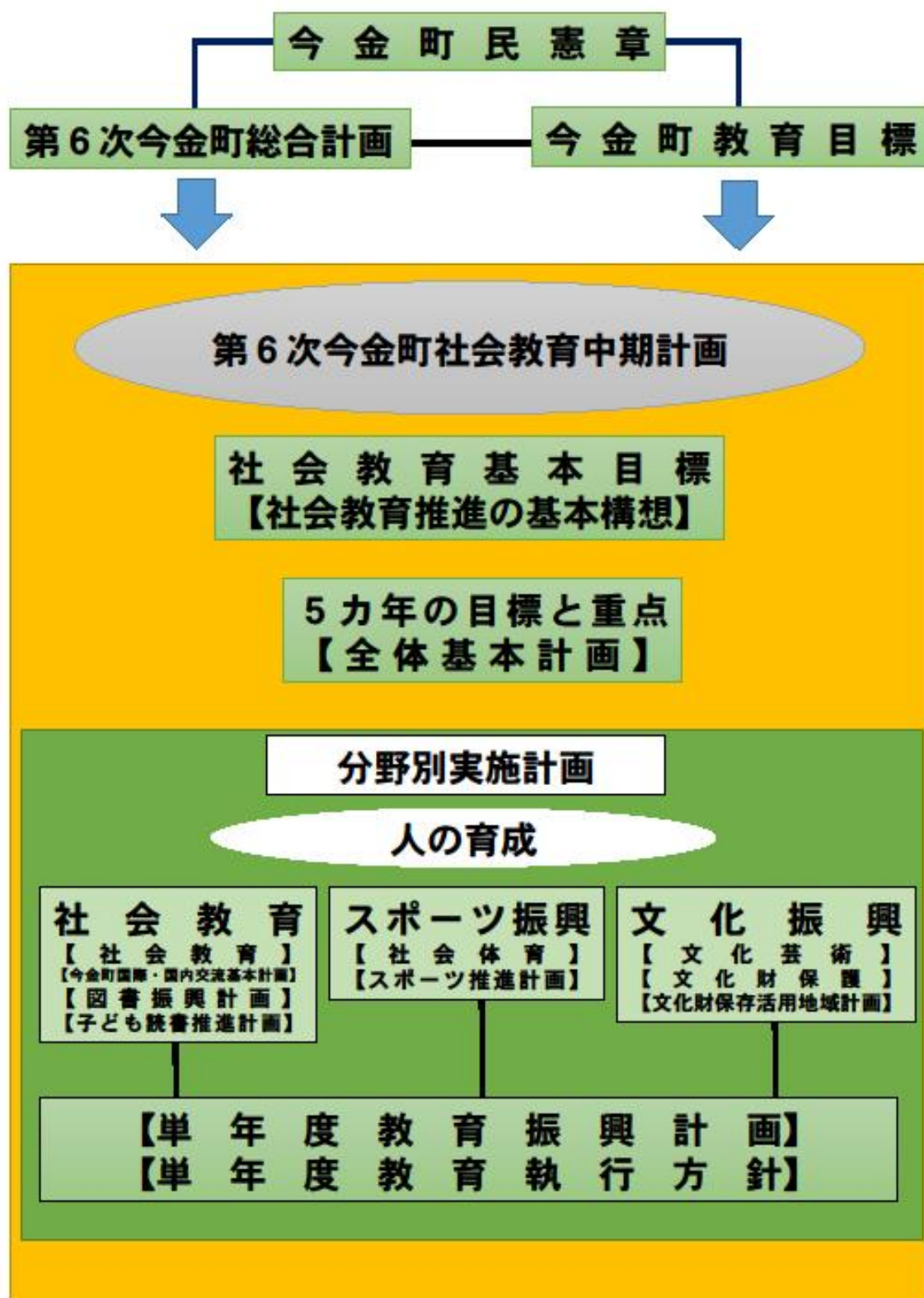
(令和3年度～令和7年度)

今金町教育目標

- 自ら学び、知性と情操をたかめる人に
- 自然を愛し、文化を高め、住みよいふるさとをきずく人に
- 自らをみつめ、思いやりの気持ちを育て、豊かな心をもつ人に
- 勤労を重んじ、互いに励ましあい、家庭や社会のきずなを深める人に
- 生命の尊さを知り、健康でたくましく生きる人に
- 平和を愛し、環境をまもり、広く国際感覚を身につける人に

(平成7年1月23日制定)

計画の関連図・構成図



社会教育基本目標

今金町民憲章、第6次今金町総合計画、今金町教育目標の趣旨に基づき、今金町の社会教育推進の基本理念として、以下のとおり社会教育基本目標を定めます。

- 1)生涯学習社会実現を目指す社会教育
- 2)今日の社会経済情勢の急速な変化や町民の多種多様な学習意欲に応える社会教育
- 3)社会のもつ様々な教育機能の連携と活性化を図る社会教育
- 4)町民一人一人が生涯を通して健康で生きがいのある豊かな人生を築く社会教育
- 5)互いにささえあい認めあいながら人間性豊かに生きる夢と希望のある地域社会の実現を目指す社会教育

い	いつでも、どこでも、だれでもが
ま	町の歴史や自然、文化を大切にし
か	家庭や学校、地域社会のきずなを深め
ね	熱意を持って、自ら楽しく

健やかに学び合いましょう

(平成7年1月23日制定)

いきいき今金「人づくり」

1 人の育成

現状と課題

- 平成24年度より子どもたちの規則正しい生活習慣、創造力、課題と向き合う力の定着を目的に「読書と作文のまち」を学校・家庭・地域・行政の共通ワードとして推進してきました。平成30年度からプロジェクトチームが運営主体となり各種事業を実施してきました。また、「ふるさとキャリア教育」等、児童生徒への教育活動を通じて取り組んできました。目標を達成するため、「今金町の子どもたちは今金町民の手で育む」ことをキーワードに、引き続き取り組んでいく必要があります。
- 土曜日学習として実施している「今金わくわくカレッジイマカレ」やドリームバスツアーなどの野外体験活動を通して、参加者の主体性や協調性を育てており多くの子どもたちの成長につながっています。
- 「今金町人づくり推進会議」を通じて様々な活動へ支援することにより本町の人づくりにつながっています。しかし、団体など継続的に活動が続けられていますが、人口減少に伴い、会員の高齢化や減少により活動が停滞する場面も増えてきました。今後は団体や地域の活動を検証し、新しい形態を模索しなければなりません。
- 町の人づくりとして社会教育団体への支援事業を行っています。近年は加盟組織の脱会や会員減少に伴う活動の休止などが増えてきています。また、高齢化や町内会の住民の減少により地域での活動が停滞し、地域コミュニティとしての機能が失われつつあるため、何らかの方策が必要となっています。
- このことから、地域にいる人材の発掘や育成はもとより、次世代の担い手も重要な課題と考え、町民一人ひとりが自覚を持ち、活躍できる環境づくりが必要と考えます。
- また、人口減少による影響や高齢化の進展などにより、農業をはじめ商工業や医療・福祉など、様々な分野で担い手不足が深刻化しており、その対策が重要な課題となっていることから、これらの支援を継続するとともに、福祉人材の確保対策など、人材の育成支援を図る必要があります。



目指す姿

町民自らが地域の課題解決を目指し、「今金町の子どもたちは今金町民の手で育む」を次世代の人材育成のスタートラインとし、町民一人ひとりが学習できる環境整備や、各分野、地域に求められる人材発掘や育成を進め、地域間交流が進み今金町への愛着度をさらに向上させ、人と人とが交流し支え合えるまちを目指します。

町民と行政が協働で進める取組

取組の概要	取組の内容	今後5カ年事業
①人づくりの基本の実践	○子どもの手本になるように大人が率先して笑顔であいさつや声かけを行い、思いやりのある行動をします。	<ul style="list-style-type: none"> ・今金っ子育成プロジェクト補助事業 ・今金こども会連合会運営事業 ・今金町ふるさと塾運営事業
②リーダーの育成	<ul style="list-style-type: none"> ○「他人事」になりがちな地域づくりを、「自分事」として主体的に取り組みます。 ○住民同士が楽しく交流できる機会や場をつくるとともに、地域活動の中核となるリーダーの育成に取り組みます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今金町青年会議所運営事業 ・今金町女性団体連絡協議会運営事業 ・読書と作文のまちプロジェクト事業 ・今金町社会教育団体・地域・ボランティア育成事業 ・総合型地域スポーツクラブいまかね運営事業
③多文化共生の推進	○男女共同参画や多文化共生に対して正しく理解し、性別や国籍にとらわれず、ともに支え合います。	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育支援事業 ・今金町コミュニティースクール運営事業
④多様な主体によるまちづくりへの参画	<ul style="list-style-type: none"> ○まちの課題を「自分事」として考え、まちづくりに自発的に参加し、協力します。 ○団体や事業者が持つ専門性を活用し、地域が持つ魅力、町民ニーズを踏まえたまちづくりに取り組みます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今金町成人祭運営事業
⑤「読書と作文のまち」の取組推進	○「読書と作文のまち」の取組を推進し、学校・家庭・地域（団体）・行政が一体となって“今金っ子”を育みます。	

行政の取組

取組の概要	取組の内容	今後5カ年事業
①今金っ子育成推進	<p>○「今金町の子どもたちは今金町民の手で育てていく」の共通理念のもと、読書(input)と作文(output)をきっかけとし学校・家庭・地域(団体)・行政が一体となり子どもたちの学ぶ力と生きる力(人間力)を伸ばし、今金っ子を育むことを目指します。</p> <p>○本町の財産である地域の良さ(自然・産業・歴史・文化等)を子どもたちや町民が「読む」「見る」「聞く」「話す」「書く」の観点から見つめ直し学校教育・社会教育のすべての施策で学力・人間力向上に結びつけることを目指します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今金っ子育成プロジェクト補助事業 ・読書と作文のまちプロジェクト事業 ・総合型地域スポーツクラブいまかね運営事業 ・今金町スポーツ少年団本部運営支援事業 ・世代間交流事業 ・今金町コミュニティースクール運営事業 ・家庭教育運営事業
②担い手育成の推進	<p>○まちづくりの様々な分野において意欲を持って活動する人材・担い手を継続的に確保するため、先進的な取組を行っている人や団体、関係機関等と連携し、各取組の成果・魅力を発信するとともに、関心や意欲を持つ人への相談や学習機会の提供等により能力・技術の向上を支援するほか、取り組む人同士のネットワークづくりなどを進めます。</p> <p>○地域住民や関係者ととともに課題解決等に取り組む人材を地域おこし協力隊員として採用するなど、地域に根付き、力になってくれる人材を誘致・育成します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・土曜日の教育活動推進モデルプラン事業 ・学社融合ファイルの改訂、活用促進 ・社会教育体育施設運営事業 ・地域軽スポーツ巡回指導者派遣スポーツ教室 ・大学等連携事業 ・社会教育団体・地域・ボランティア育成事業 ・今金町コミュニティースクール運営事業 ・今金町成人祭運営事業

取組の概要	取組の内容	今後5カ年事業
③地域づくり活動の促進	<p>○ コミュニティや住民自治の重要性、実際の活動状況等に関する広報・啓発活動、情報提供等を行うとともに、地域住民の自主的な活動を促進し、活力ある自治会運営が行えるよう、支援を行います。</p> <p>○ 地域と行政が相互に連携し、良きパートナーとして、地域の課題の発見や解決に取り組むことを通じて地域力を高めていきます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会教育団体・地域・ボランティア育成事業 ・ 学社融合ファイル活用事業 ・ 総合型地域スポーツクラブいまかね運営事業 ・ 今金町コミュニティースクール運営事業 ・ 大学等連携事業
④まちづくりへの参画機会の拡充	<p>○ 町政への町民参画を進めるため、審議会の充実やパブリックコメントの実施、各種行政計画の策定や点検・評価・見直しなど、政策形成過程からその見直しまでの町民の参画・協働を促進します。</p> <p>○ 地域住民の自主的な活動を促進し活力あるまちづくりを促進するため、関連する各種補助金等の活用によるまちづくり活動への支援を行います。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人づくり推進会議運営事業

2 社会教育

現状と課題

○社会・経済情勢の変化に伴いライフスタイルの多様化がますます進む中、だれもが生涯を通じて主体的に学習に取り組み、生きがいに満ち充実した人生を送ることができる生涯学習社会の実現が求められています。

○本町では、地域教育資源の活用や町の課題を題材とした「いまかねふるさと塾」を開設し、「動く公民館事業」「大学連携事業」「各種団体研修会・講演会」等の実施により、幅広い年代層へ学習機会を提供しています。

○町民の生涯学習意欲を支えるため、今金町図書振興計画をもとに「いつでも、どこでも、だれでもが本に親しむ」ことができる機会として、図書室イベントや八雲町図書館との連携事業「本のふれあい便」などを実施しています。また、学校図書室支援や子ども向けイベントなどにより「今金町子ども読書活動推進計画」の実践に努め、「生きている図書施設」を目指しています。

○また、国際交流の面ではニュージーランド・バーンサイド高校と独自に交流を続けており、今金中学校生徒の派遣や高校生の受入れ事業「国際交流夏のつどい」を通じて町民の国際感覚や国際理解を体得するとともに、幅広い視野と見識をもつ人材の育成を目指しています。

○本町では、人づくりの基となる社会教育団体に対し運営支援を行ってきましたが、少子高齢化や人口減少が進む中、各団体や自治会等の活動停滞や参加者の減少・固定化、指導者不足といった状況がみられます。社会・経済情勢の変化に伴ってますます多様化する町民の学習ニーズに的確に対応していくため、講座参加者への聞き取り調査や他自治体の動向等、社会教育に関する情報収集を進めていく必要があります。

○今後は、町民ニーズを常に把握しながら、各団体・地域への支援や連携を視野に入れ町民の学習意識が高まる事業を展開し、総合的な学習環境づくりを進めていく必要があります。

目指す姿

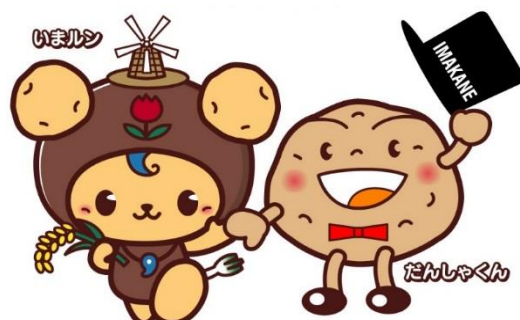
町民がいつでも、どこでも、だれでもが自由に学ぶことができ、町民一人ひとりが町の歴史や文化・自然を大切にすることにより地域力を高め、豊かな学びと自立した地域社会の形成を目指します。

町民と行政が協働で進める取組

取組の概要	取組の内容	今後5カ年事業
①社会教育活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○自主的に学習活動や社会活動に取り組み、学習講座や行事、団体活動などに積極的に参加します。 ○社会教育団体は、団体相互の連携を図り、住民文化・生活の向上に取り組むとともに、町主催の各種教室などの講座に協力します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育団体・地域・ボランティア育成事業 ・社会教育関連団体運営支援事業 ・今金ふるさと塾運営事業
②国際理解教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○今金独自の国際交流事業を通じ町民の国際感覚や国際理解を体得するとともに、交流の架け橋として協力する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今金町ペガサスの翼NZ友好協会支援事業 ・今金町国際国内交流実行委員会運営事業
③生涯学習活躍の場づくり	<ul style="list-style-type: none"> ○学習のきっかけづくりや意欲向上に向けて、学習成果を発表できる場づくりに取り組みます。 ○自分が持っている知識や技能、経験などを講師や指導者として地域に還元します。 ○社会の変化に対応して健康づくりや仲間づくりを積極的に行います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育関連施設開放事業 ・学社融合ファイル活用事業 ・今金町スポーツ少年団本部運営支援事業 ・総合型地域スポーツクラブいまかね運営事業

行政の取組

取組の概要	取組の内容	今後5カ年事業
①学習活動の促進	<p>○町民の自主的な学習活動を支援するとともに学習の成果を活かす機会の充実を目指します。また、他市町村との交流や研修事業の参加に対する支援を行います。</p> <p>○町民が求めている学習メニューの実施のために関係機関・関係各課と連携してニーズの把握に努め、本町の特徴を活かした学習メニューの実施を目指します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今金ふるさと塾運営事業 ・人づくり推進会議運営事業 ・動く公民館事業
②青少年健全育成の推進	<p>○地域全体で青少年育成を図るために、意識啓発や環境整備を進めます。また、自立性や社会性を持った子どもたちの成長のために、地域における体験活動や町民とのふれあいの機会の充実を図ります。</p> <p>○青少年教育に関する事業等を通じ、青少年の様々な体験・交流活動やスポーツ・文化活動等の機会の充実を図り、活動の活発化を促進します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今金町こども会連合会運営事業 ・ジュニアリーダー育成事業 ・PTA連合会運営事業 ・ドリームバスツアー ・檜山管内少年の主張 ・幼少年芸術鑑賞事業 ・総合型地域スポーツクラブいまかね運営事業 ・家庭教育支援事業
③国際交流活動の推進	<p>○様々な国際交流事業を通して国際感覚と広い視野を持った人材育成を図ります。</p> <p>○近年の国際社会の中、町民が親しみやすい国際交流・国際理解教育を目指します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・国際国内交流事業実行委員会運営事業 ・NZ中学生派遣事業 ・NZバーンサイド高校生受入事業 ・国際交流アドバイザー活用事業



取組の概要	取組の内容	今後5カ年事業
④読書活動の推進	<p>○図書振興計画に基づき町民が気軽に集い、様々な資料や情報提供ができ、各種サービスの実施や読書活動の振興に努め、町民の知的要求・学習要求に応えられる図書室の運営を目指します。</p> <p>○子どもの発達に応じた豊かな読書を促進していくため、こども読書活動推進計画に基づき、多様な読書活動を展開します。</p> <p>○図書室蔵書の充実や学校図書との連携、読み聞かせ会や講座等の開設を通じて、町民の読書機会の提供及び読書活動の促進に努めます。</p> <p>○郷土資料の充実を図り、後世に歴史を伝える文化施設としての役割に努めます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書館建設整備事業 ・ 図書室職場体験事業 ・ まちかど文庫の設置事業 ・ 図書サービスの充実拡大事業 ・ 移動図書館運営事業 ・ 郷土資料の収集・整理事業 ・ ブックスタート事業 ・ 教育関係機関団体貸し出し事業 ・ DVDシリーズ「人」収録事業 ・ 学校司書派遣事業 ・ 図書室発信事業 ・ 社会教育団体・地域・ボランティア育成事業
⑤社会教育団体育成支援	<p>○町民の自主的な学習活動を促進するため、社会教育団体や学習グループ等の活動支援に努めるとともに、町民の情報・知識・技能などを活かした幅広い生涯学習への対応を図ります。また、同時にそれらを支援できるよう行政側の専門職の確保等にも努めます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今金町女性団体連絡協議会運営事業 ・ 今金町青年会議所運営事業 ・ 今金町文化協会運営事業 ・ 社会教育団体・地域・ボランティア育成事業
⑥社会教育環境維持・管理	<p>○社会教育施設の施設整備及び適正な維持管理を推進するとともに、有効活用に努めます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会教育体育施設運営事業 ・ ピリカ旧石器文化館運営事業 ・ 健民グランド運営事業 ・ 図書館建設整備事業



3 スポーツ振興

現状と課題

- 本町では、スポーツを通して明るい未来を切り開き自己実現につなげるため、令和元年度に「今金町スポーツ推進計画」を策定し、住民同士の交流や地域の連携を深めるための生涯スポーツの推進を図っています。
- 本町の主要なスポーツ施設として、健民グラウンドやパークゴルフ場、ピリカスキー場が整備されているほか、令和元年には総合体育館を改築しアリーナに加えて武道場やトレーニング室、ランニングデッキを兼ね備えた新・今金町総合体育館「あいきゅーぶ」を整備しており、それまでの1.5倍の利用を得るなど、町民のスポーツ環境の充実に努めてきました。
- 町民の健康づくり・体力づくりを目的として、定期的な運動教室や講演会等の啓発事業を実施しており、スポーツ施設の有効活用と幅広い年代層のスポーツ活動の推進や健康増進を図っています。今後は健康増進の観点からも、福祉行政との連携を深める必要があります。
- 町民によるスポーツ活動は活発に行われており、今金町スポーツ協会は19団体、スポーツ少年団には13団体（令和2年4月現在）が加盟しています。積極的にスポーツに親しむ環境をつくり、スポーツに対する意識向上と健康増進を図るため、個人や家族、職場単位のほか運動が苦手な方を対象とした「総合型地域スポーツクラブいまかね」を平成21年度に組織し、幅広い年代層に運動機会を提供しています。
- スポーツの振興には、「する」だけでなく「みる」「ささえる」といった多種多様な広がりが必要とされるため、元プロスポーツ選手やジムトレーナーなどを招へいし、介護予防や運動教室、保護者及びスポーツ団体指導者向けの講習会を開催しています。
- 今後は、「スポーツをしない（スポーツ離れした）」方たちも含め、いつでも、どこでも、だれでもが生涯にわたって気軽にできるスポーツプログラムを提供するとともに、団体の育成、施設の整備や充実、学校施設などの開放、スポーツ少年団指導者やリーダーの育成などを進めていく必要があります。

目指す姿

生涯スポーツ社会の実現をするために「いきいき今金～育ち輝く地域人」を掲げ、町民がいつでも・どこでも・だれでもがスポーツに親しむことができる生涯スポーツ社会の構築と、「する」スポーツだけでなく「みる」「ささえる」などの多種多様な参加機会の提供を目指します。また、健康づくりや運動習慣の定着化を図り、町民だれでもが健やかにスポーツ・レクリエーション活動を楽しめるまちを目指します。

町民と行政が協働で進める取組

取組の概要	取組の内容	今後5カ年事業
①自分に合ったスポーツ・レクリエーションへの取組	○自身のライフステージとニーズに応じて、スポーツ活動に参加します。また、スポーツを通じて仲間をつくります。	<ul style="list-style-type: none"> ・総合型地域スポーツクラブいまかね運営事業 ・今金町スポーツ協会運営支援事業 ・各種ミニサークル活動
②スポーツ・レクリエーションの普及・促進	○「総合型地域スポーツクラブ」や今金町スポーツ協会、スポーツ少年団等の活動を通じて、町民が気軽にスポーツやレクリエーションに参加できる機会を創出します。	<ul style="list-style-type: none"> ・今金町スポーツ少年団本部運営支援事業 ・地域軽スポーツ巡回指導派遣スポーツ教室 ・今金町ふれあいスポーツ交流会運営事業
③指導者の育成	○豊かな人間性と管理能力をもち、スポーツの多様な楽しみ方や適切な技術指導など、幅広くスポーツ活動を推進することができる指導者の育成を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ・ヘルスフィットネス運営支援事業
④メンタル要素向上の取組	○スポーツ活動を通じて、努力を惜しまず最後までやり抜く力の育成を図ります。	

行政の取組

取組の概要	取組の内容	今後5カ年事業
①スポーツを通じた人間力の形成	○町民がスポーツを通して、礼儀・社会性・協力を身につけ、挑戦することや自分の未来を切り拓く強い心と人間力の形成を図ります。また、スポーツをすることの楽しさや仲間をつくる喜びを育むとともに、スポーツによって優しさや厳しさを学び、体罰・違反・暴力等の根絶を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ・今金町スポーツ少年団本部運営支援事業 ・今金町スポーツ協会運営支援事業 ・スポーツアドバイザー配置事業
②スポーツによる地域の活性化	○スポーツを通して人間関係の形成やコミュニティの拡充を図り、交流の輪を広げ地域の一体感や活力を促進します。また、スポーツをする人を応援し、地域に対する誇りや故郷を愛する心を育み、地域の活性化を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ・総合型地域スポーツクラブいまかね運営事業 ・地域軽スポーツ巡回指導派遣スポーツ教室 ・ふれあいスポーツ交流会運営事業 ・今金町スポーツ協会運営支援事業

取組の概要	取組の内容	今後5カ年事業
③大学や外部機関との連携による人材育成・発掘	○指導者など外部から派遣を受け、スポーツ人口の拡充と育成を図り、スポーツに関連する専門的な知識を学ぶ機会を利用し、人材育成に努めます。また、将来を見据えたスポーツ政策の調査研究を行い、幼児から高齢者までの各年代に応じた活動の実践に努めます。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 総合型地域スポーツクラブいまかね運営事業 ・ 今金町スポーツコーディネーター運営事業 ・ 札幌国際大学等の外部機関との連携事業
④スポーツを通じた健康寿命社会の実現	○スポーツ活動の楽しさや喜びを伝え、健康維持と健康増進を目指し、定期的な運動機会を創出し習慣化を図ります。また、健康状態に応じた的確な運動方法を提供し、健康に関する正しい知識の習慣と理解の促進を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 総合型地域スポーツクラブいまかね運営事業 ・ i・フィット（今金フィットネスクラブ） ・ 健康維持・増進事業 ・ スポーツアドバイザー配置事業
⑤参加しやすいスポーツ活動の実践	○様々な場面でレクリエーション活動やウォーキング、ニュースポーツの普及と軽スポーツの充実を図り、障がいのある人も参加しやすく交流できる活動プログラムや環境の提供を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今金町スポーツ協会運営支援事業 ・ 今金町スポーツ少年団本部運営支援事業 ・ 檜山管内スポーツフェスタ今金町実行委員会運営事業 ・ 今金町ふれあいスポーツ交流会運営事業 ・ 障がい者スポーツ支援事業 ・ 出前講座支援事業
⑥スポーツ栄養や健康増進につながる食育活動の普及啓発	○スポーツに必要な栄養を学び、スポーツに親しむ人材が将来にわたり食生活を大切にすること、栄養学や食育、健康につながるものについて理解を深め、スポーツの実践に必要な休憩や危機管理の知識についても学び、普及啓発を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 総合型地域スポーツクラブいまかね運営事業 ・ 今金町スポーツコーディネーター運営事業 ・ 札幌国際大学等の外部機関との連携事業
⑦活動を支えるスポーツ環境の充実	○各スポーツ団体と協力してスポーツができる場を確保し、スポーツ拠点となる総合体育館を起点に環境を整え、多種多様なニーズに対応した活動を支援します。また、町内学校及び道立学校と連携し、スポーツ活動の促進と効率的なプログラムの展開を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校開放事業 ・ 社会体育施設開放事業 ・ 道立学校施設開放事業 ・ スポーツ団体指導者育成支援事業 ・ 学校プールを利用した水泳事業

4 文化振興

現状と課題

- 本町では、今金町文化協会を中心に様々な文化芸術活動が行われているほか、町民自らの運営による総合文化祭・芸能まつりが開催されています。狩場太鼓保存会や神丘黎明太鼓保存会など地域ならではの郷土芸能をはじめ、松前神楽の保存・育成の取組も精力的に行われています。また、地域の郷土史研究グループが今金町120年記念事業の一環としてクイズ形式で本町の歴史や文化、産業について理解を深める「いまかね学検定公式問題集」を発行するなど、地域に根ざした人づくりや文化振興の取組が行われてきました。
- 町では、これら町民主体の文化芸術活動を支援しているほか、北渡島檜山4町連携事業として実施している「今金ミュージックサマースクール」や、優れた芸術鑑賞の機会として幼児・小学生・中学生を対象とした「幼少年芸術劇場」などを開催し、文化芸術の振興に努めています。
- 人口減少や高齢化などにより活動の縮小や活動内容の固定化など、本町の文化活動団体を取り巻く環境は厳しくなっています。今後は、町民の関心を高めながら、地域の歴史に根付いた文化活動を継承するとともに、高齢者の見識を活かしながら幅広い世代が芸術・歴史・文化に触れ、楽しみ、活動成果を発表できる環境を維持していく必要があります。
- 一方、本町の文化財としては、日本有数の旧石器遺跡であるピリカ遺跡をはじめ、良好に保存されたピリカカイギウ化石、後志利別川沿いに連綿と広がる砂金採掘跡、江戸時代の一大鉱山町の存在を示すカニカン岳金山跡やマンガン鉱山、特産品のメノウなど、町民が誇れる文化遺産や自然遺産が多数あります。
- 文化財としての価値を将来に確実に伝えるとともに、現代社会において積極的に活用するため、ピリカ遺跡出土品を展示する「ピリカ旧石器文化館」を平成30年にリニューアルしました。また、平成27年度には「上田式豆まき器」を今金町指定民俗文化財に指定するなど、地域の歴史を物語る文化財の顕彰と保存に努めてきました。
- 明治の開拓期からの文化財は、これまで大切に保存し活用を図ってきましたが、時代の推移等に伴い、保存や伝承が困難になってきているものもあります。
- そのため、今後も文化財に対する理解を深め、保護する心を育てるとともに文化財の調査と保存、伝承や地域の文化財を活用するなどの対策を充実し、貴重な文化財を次の世代に引き継いでいくことが求められています。

目指す姿

町民が文化に親しみ文化活動に参加できる環境づくりや文化・芸術の担い手を育成するとともに、本町や我が国にとってかけがえのない文化財を保護し、基礎的な調査・研究に取り組み、身近にある文化財の価値を磨き上げ、その価値を学ぶ機会を設けることにより、郷土に誇りを持てる人材を育成するまちづくりを目指します。

町民と行政が協働で進める取組

取組の概要	取組の内容	今後5カ年事業
①主体的な文化活動の推進	○主体的に文化芸術の鑑賞や活動に関わりを持ち、魅力あるまちづくりに取り組みます。 ○地域団体や自主サークルは得意分野を活かして主体的にイベント等を開催します。また、文化芸術関係の指導者を通じて、文化芸術活動の普及振興に取り組みます。	・今金町文化協会運営事業 ・今金町総合文化祭運営事業 ・今金町文化少年団育成事業 ・人づくり推進会議運営事業 ・社会教育団体・地域・ボランティア育成事業
②各種文化講座への積極的な参加	○本町の歴史や文化、自然に関する講座や体験会、見学会等に積極的に参加し、今金町について理解を深めます。	・今金ふるさと塾運営事業 ・世代間交流事業
③歴史資源の伝承	○郷土の歴史や文化財について学び、歴史や文化財の保存活動などへ参加します。また、未調査・未発見の歴史資源の調査に協力し、住民全体の文化財保全の仕組みづくりに取り組みます。	・文化財保存活用地域計画への協力 ・文化財の収集活動への協力



行政の取組

取組の概要	取組の内容	今後5カ年事業
①文化・芸術活動の促進	<p>○各種文化団体・サークルの活動に対して支援を行うとともに、発表や活動の場を提供します。また、広報紙などを通じて、町民に対する各種団体活動の情報提供を行います。</p> <p>○町民への芸術鑑賞の機会提供、文化活動による地域活性化を促進するため、今金町幼少年芸術劇場や総合文化祭などのイベントを継続します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今金町文化協会運営事業 ・今金町文化少年団育成事業 ・芸術鑑賞事業・幼少年芸術劇場 ・ミュージックサマースクール運営事業 ・赤川版画作品の活用 ・社会教育団体・地域・ボランティア育成事業 ・大学連携事業
②芸術文化活動を支える施設の維持管理	<p>○町民の文化芸術活動の核となる町民センターの維持管理を行い、必要に応じて設備等の整備を検討します。</p>	
③文化財の保存と継承・活用	<p>○ピリカ遺跡をはじめとする本町の貴重な文化財をかけがえのない宝として次世代へ継承する一方、体験学習などを通してその歴史的価値の教育・普及に努めます。</p> <p>○町内に存する文化財を網羅的に把握し、貴重なものについては収集・整理・保管に努め、基礎的な調査を行うとともに、研究成果を町民に周知します。</p> <p>○子どもたちが本町の歴史や文化、自然を身近なものとして触れ親しみ、ふるさとを学ぶ機会を提供します。</p> <p>○本町の伝統芸能を次の世代へ継承するため、松前神楽保存会や狩場太鼓保存会、神丘黎明太鼓保存会の活動を支援します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ピリカ旧石器文化館運営事業 ・今金町文化財保存活用地域計画の策定 ・町内重要遺跡の所在確認、範囲確認調査 ・砂金採掘跡の保存と整備 ・文化財の新規指定・登録 ・文化財の収集と適切な整理・保管 ・郷土史研究団体やボランティア団体の育成支援 ・ふるさと教育の推進 ・社会科副読本の改訂 ・郷土芸能保存育成事業 ・大学等連携事業
④埋蔵文化財の保存と活用	<p>○遺跡内や遺跡周辺で開発行為を行う場合は、適切な手続きに基づいて工事等を進めるとともに、工事中に発見された埋蔵文化財や出土遺物は適切に記録化を行うとともに、その活用に努めます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・開発等に伴う埋蔵文化財事前協議の対応 ・町内重要遺跡の所在確認、範囲確認調査

○審 議 過 程

会 議 名	期 日	審 議 内 容
第 1 回策定委員会 (社会教育・スポーツ振興・文化振興合同会議)	5 月 1 2 日	第 6 次社会教育中期計画策定について 策定趣旨、策定方法
第 2 回策定委員会 (スポーツ振興)	9 月 4 日	第 6 次今金町総合計画スポーツ部門内容の確認 と整理
第 2 回策定委員会 (社会教育・文化振興)	9 月 1 1 日	第 6 次今金町総合計画人づくり、社会教育、文 化振興内容確認と整理
第 3 回策定委員会 (社会教育)	1 2 月 1 8 日	第 6 次今金町総合計画を受け、第 6 次社会教育 中期計画事業計画、人づくり・社会教育部門内 容審議
第 3 回策定委員会 (文化振興)	1 2 月 2 1 日	第 6 次今金町総合計画を受け、第 6 次社会教育 中期計画事業計画、文化振興部門内容審議
第 3 回策定委員会 (スポーツ振興)	1 月 1 2 日	第 6 次今金町総合計画を受け、第 6 次社会教育 中期計画事業計画、スポーツ振興部門内容審議
第 4 回策定委員会 (スポーツ振興)	2 月 1 2 日	第 6 次今金町社会教育中期計画最終確認、決定
第 4 回策定委員会 (社会教育・文化振興)	2 月 1 5 日	第 6 次今金町社会教育中期計画最終確認、決定
第 6 次社会教育中期計画報告	2 月 1 9 日	今金町教育委員会報告

第6次今金町社会教育中期計画策定委員

社会教育部門

役職名	氏名	住所	委嘱事項	備考
委員長	天沼 寧	神 丘	農業団体	総合計画策定委員
副委員長	山崎 周一	旭 町	青年団体	
委員	進藤 仁	寒 昇	今金高等養護学校	
委員	酒井 豊志	今 金	校長会	
委員	荻屋 滋子	今 金	学識経験のある者	
委員	久ヶ澤 サユミ	寒 昇	商業団体	
委員	池田 誓哉	田 代	まちづくり団体	
委員	村瀬 一人	八 束	社会教育団体・保護者	

スポーツ振興部門

役職名	氏名	住所	委嘱事項	備考
委員長	本多 鉄也	寒 昇	社会福祉施設	総合計画策定委員
副委員長	築地 亮一	寒 昇	社会福祉協議会	
委員	金子 亘喜	今 金	今金高等養護学校	
委員	上沢 安夫	八 束	体育団体	
委員	太田 圭佑	南栄町	保育士・体育団体	
委員	中居 文彦	今 金	体育団体	
委員	須藤 里美	田 代	体育団体	
委員	佐藤 いづみ	末広町	体育団体	

文化振興部門

役職名	氏名	住所	委嘱事項	備考
委員長	小田島 輝志	寒 昇	遺跡ボランティア	総合計画策定委員
副委員長	神野 正博	住 吉	会社員	
委員	久保田 幸子	南 町	文化団体	
委員	秋山 道子	今 金	郷土史研究団体	
委員	千葉 勝一	今 金	文化団体	
委員	小西 義行	美利河	クアプラザピリカ	